

本協議会の進め方について

1. 日高山脈襟裳十勝国立公園協議会の位置づけ

国立公園における保護の課題や提供すべきサービス等について総合的に検討し、国立公園におけるビジョン、管理運営方針、行動計画及び地域ルールを決定し、その実現に向けた取組の進捗管理等を行う組織として、関係者が参画する常設の協議会（総合型協議会）を設置することとしている。

日高山脈襟裳十勝国立公園では、本協議会を総合型協議会として位置づけ、国立公園の保護管理及び適切な利用の推進等に関する議題について、本協議会で議論、報告することとしたい。

また、本協議会で作成した、日高山脈襟裳十勝国立公園におけるビジョン及び管理運営方針等は、公園計画及び国立公園管理運営計画の一部として反映させる予定である。

2. 協議会

時 期：年に1回程度の開催を想定

内 容：日高山脈襟裳十勝国立公園協議会規約の策定

日高山脈襟裳十勝国立公園の望ましい保全・利用の目標（ビジョン）、
管理運営方針、行動計画等の作成
部会の設置及び運営について 等

3. 幹事会

時 期：四半期ごとに1回程度の開催を想定（当面の間）

内 容：日高山脈襟裳十勝国立公園ビジョン（案）の作成
管理運営方針（案）及び行動計画（案）の作成
部会の設置及び運営について（検討事項） 等

（スケジュール案は別紙参照）